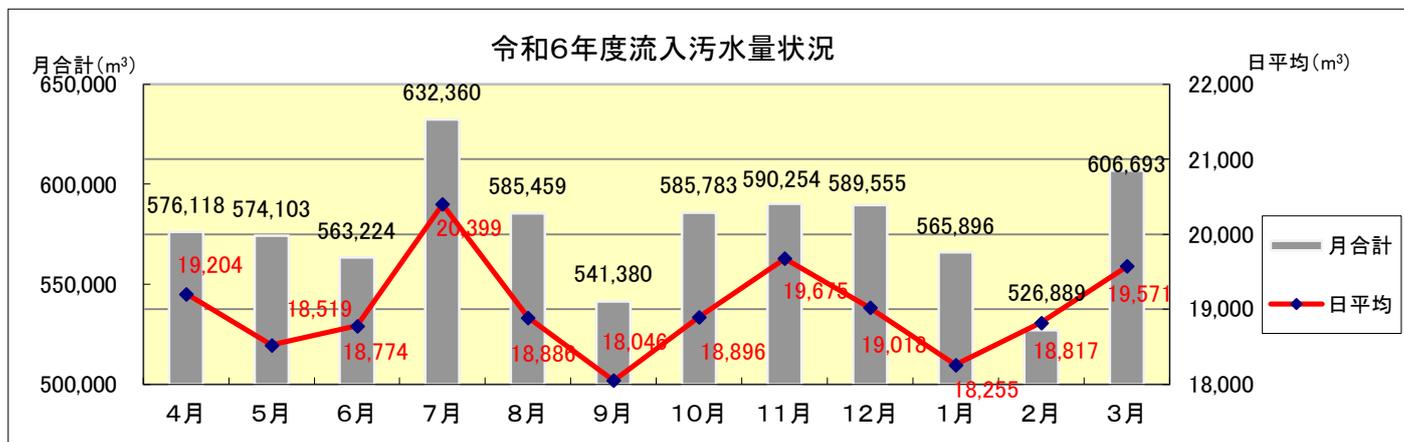


流入下水量と放流水質(令和6年度)

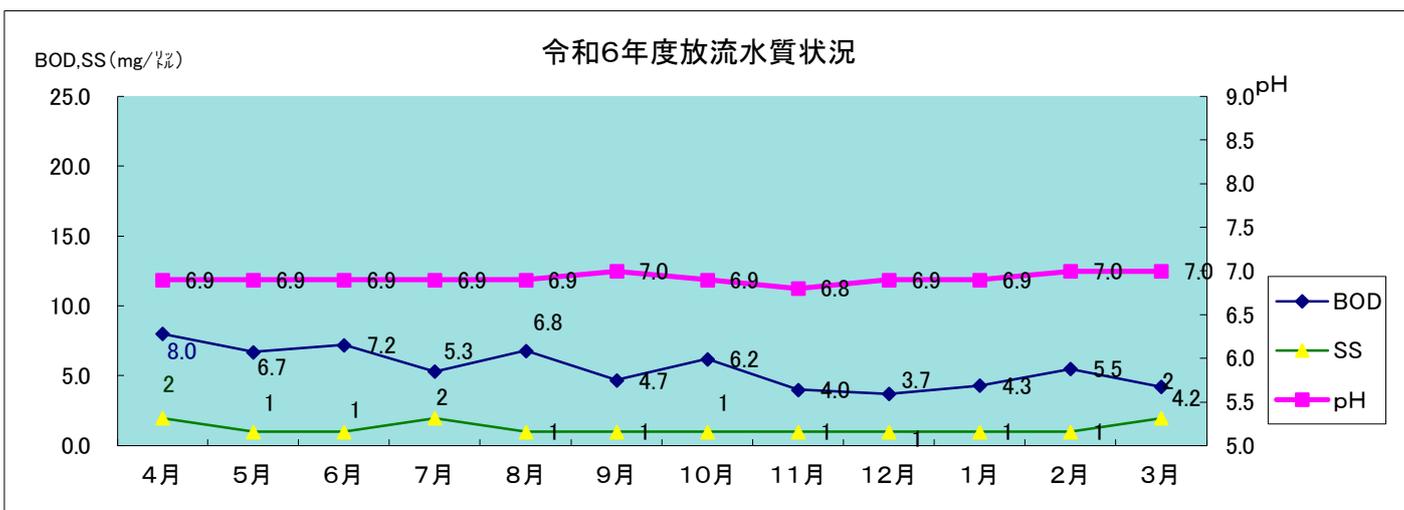
○流入下水量

| 令和6年度 | | |
|--------------------|--------|-----------|
| 流入下水量 (m^3) | 日平均 | 累計 |
| | 19,007 | 6,937,714 |



○放流水質

| 項目 | 区分 | 令和6年度の平均 | 水質基準 (下水道法) |
|-----------------------|----|----------|----------------|
| pH | | 6.9 | 5.8以上8.6以下 |
| BOD (mg/l) | | 5.6 | 20以下 |
| SS (mg/l) | | 1 | 40以下 |
| 大腸菌群数 ($個/cm^3$) | | 30未満 | 3,000以下 |



項目の説明

| | |
|-------|---|
| pH | 水素イオン濃度で、水の酸性($pH < 7$)、中性($pH 7$)、アルカリ性($pH > 7$)を示すものです。 |
| BOD | 生物化学的酸素要求量で、水中の有機物が微生物の働きで分解されるときに消費される酸素の量です。数値が高いほど汚れが大きいことを示します。 |
| SS | 浮遊物質で、水中に懸濁する物質で汚れ具合を示す指数として用いられます。 |
| 大腸菌群数 | 大腸菌群は、グラム陰性、無芽胞の短かん菌で、好気性あるいは通性嫌気性菌の総称を言います。大腸菌群は、一般細菌と同様に浄化が進むと減少していくので、水の衛生上の安全性を確保するための指標とされています。大腸菌は、人間の腸内や土壌の中にいる細菌も含まれます。 |